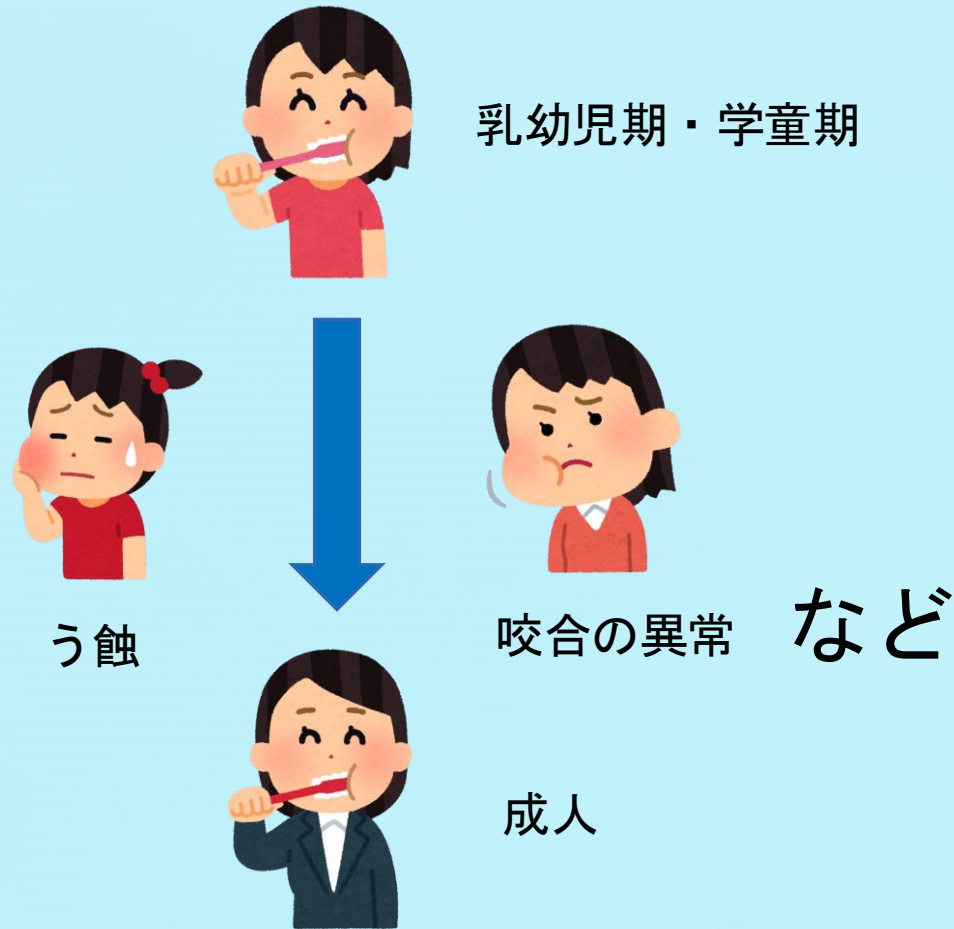


小児歯科研修説明



小児歯科ってどんなところ？



乳幼児から小・中学生の学童期までの小児を対象に、その時期にみられるさまざまな問題に対応し、健全な永久歯列と口腔機能を有した子どもたちを育成することを目標にしています。

小児歯科で経験できること



子供との接し方



ADHD・自閉症・
その他全身疾患の対応



口腔内写真撮影



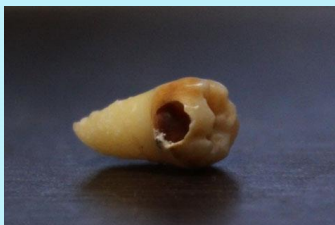
デンタル撮影



混合歯列期の
パノラマ読影



カルテ入力
(保険・自費)

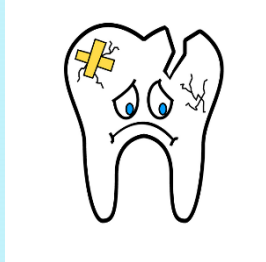


乳歯抜歯



浸潤麻酔

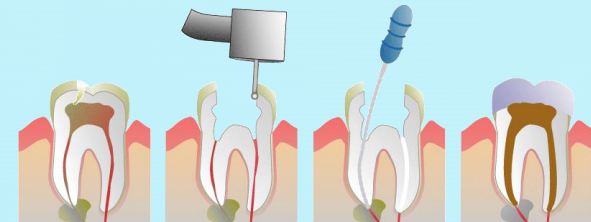
小児歯科で経験できること



CR（乳歯・永久歯）



乳歯冠



根管治療（乳歯・永久歯）



印象・装置作製・装着・調整
（拡大床・リンガルアーチ・
クラウンループ・小児義歯）



MFT（筋機能訓練）

- ・ M.T.M.
- ・ 全身麻酔、外科処置、外傷
- ・ 口腔外科、矯正科など他科との連携
- ・ 外部講師の講義が聞ける

小児歯科で経験できること

咬合誘導（床矯正装置）



装置を入れる時間

入れるとき



寝ているとき



テレビやゲームのとき



勉強しているとき



家にいるとき

外すとき



食えるとき



飲むとき



歯磨きのとき



学校や習い事で発音障害を感じる時

＊装置は口の中またはケースのどちらかにあるようにします。ポケットやバックに直接入れると無くしたり壊れたりします。外出時には必ずケースを持っていきましょう。

装置の洗い方

お水で歯しながらやさしい歯ブラシを使って洗って下さい。この時に歯磨き粉はつけなくて大丈夫です。歯磨き粉がネジの穴に詰まったり、研磨剤で強く磨くと装置に傷がつく場合があります。洗剤なしで心配でしたら食器用中性洗剤を使用し、その後よくゆすいで下さい。部分入れ歯用洗浄剤を使用する際は月に1～2回が良いでしょう。



義歯ブラシの使用もお勧めです

＊装置だけでなく歯と装置の両方を毎日ブラッシングすることが大切です！！

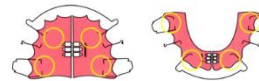


公立大学法人
九州歯科大学付属病院 小児歯科
電話 (093)-582-1131(代)
FAX (093)-582-1140

床矯正装置のはじめかた

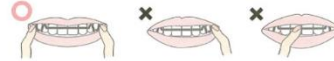
装置の入れ方・外し方

- まず装置が歯に合うところまで入れます。
 - プラスチックの床の部分の前後左右の4箇所しっかり押します。この時装置にがたつきがなく、びったりはまっているかどうか確認します。入った音がした後も、はまっていないことがあるのでよく押して確かめます。
- ＊装置を強く噛んで入るとワイヤーが切れるので噛んで入れないようにしましょう。



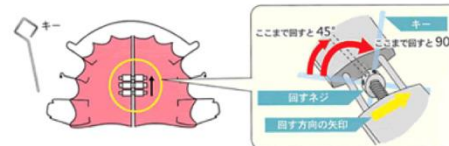
最低4ヶ所は押す

- 外すときは必ず両手で奥歯のワイヤーから水平に外して下さい。片方だけ外したり、前歯のワイヤーだけで外さないようにしましょう。下顎の装置は舌で外さないようにしましょう。ワイヤーが折れたり変形したりすると修理にお金も時間もかかるので、正しく外しましょう。



ネジの巻き方

- ネジを穴に差し込んで矢印記号の向きにネジを倒します。基本の巻き方は90°を週に1回です。
- ネジを回す曜日を決める
 - ネジを回す人を決める

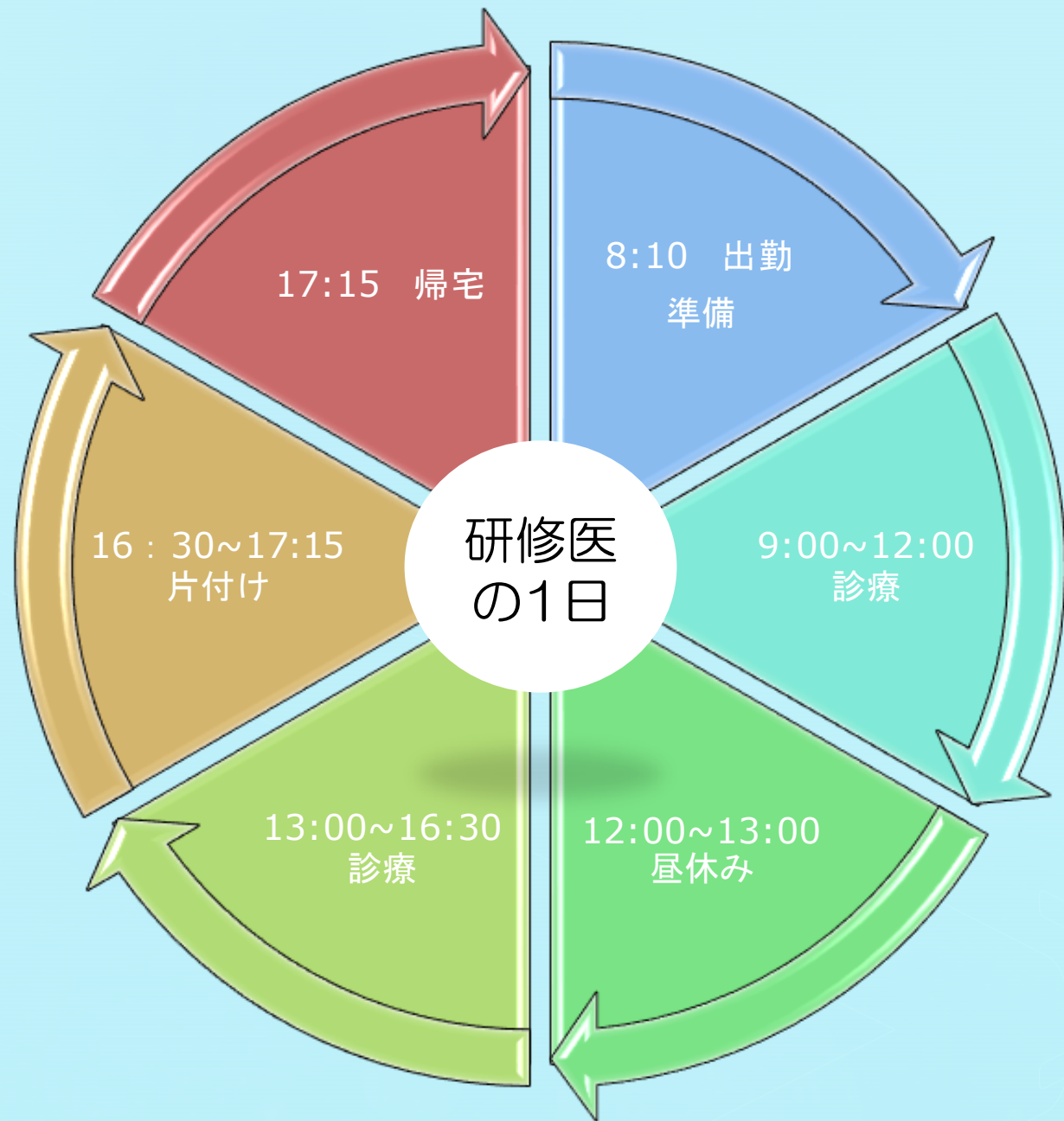


小児歯科研修で経験できないこと 🙄



- ・ 永久歯の義歯・補綴・P治療は経験できない
- ・ 永久歯の症例が他と比べると多くはない
- ・ 矯正の2期治療（ブラケット、顎変オペ）

1日のタイムスケジュール



まとめ

小児歯科では...

歯科診療における基礎的なことがひとつとおり学べる！

- 小児でしかみられない症例
 - 大学病院特有の症例
- も診ることができる！

